

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">音楽</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部日文1回生 教育教福1回生 文学部英米1回生 文学部文財1回生 文学部コミ1回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">福本裕喜子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>音楽における一般教養 (含 音楽理論)</p>		
<p>授業の概要と目標 クラシックは苦手! という人でも 幼い頃歌った童謡は 懐かしく思い出します。音楽は私たちの心に直接働きかけ、優しい感情を呼び覚まします。その音楽をより一層理解するために必要な最低限の理論を学びLD CD等も取り入れながらいろいろな形態の音楽を鑑賞し、歌い、作る事でクラシック音楽への理解を深めます。</p>		
<p>評価方法</p> <p>前期レポート (50%) 後期理論筆記テスト (50%) の成績により評価します。</p>		
<p>テキスト</p> <p>女子学生のための たのしい歌曲集</p>	<p>著者</p> <p>木村 四郎</p>	<p>出版社</p> <p>音楽之友社</p>
	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>1. LD 動物の謝肉祭</p> <p>2. 音譜記号のための理論 および音楽史</p> <p>3. ～11.</p> <p style="padding-left: 20px;"><u>音楽の三要素</u> 中世・ルネッサンスの音楽 CDによる鑑賞</p> <p style="padding-left: 20px;"><u>音符と休符の種類</u></p> <p style="padding-left: 20px;"><u>拍子記号</u> バッロック時代</p> <p style="padding-left: 20px;"><u>小節の省略</u></p> <p style="padding-left: 20px;"><u>幹音と派生音</u></p> <p>12. オペラの歴史 オペラの成り立ちからヴェルディまで</p> <p>13. LDオペラ鑑賞 フンパーディンク：ヘンゼルとグレーテル</p> <p>14. //</p> <p>15. // 前期レポート課題配布</p> <p>16. ～20.</p> <p style="padding-left: 20px;">スコア・リーディング シューベルトの未完成交響曲</p> <p style="padding-left: 20px;">// LD 青少年のための音楽入門 (L. バーンスタイン) “音楽って何?”</p> <p style="padding-left: 20px;">// 歌曲 のぼら</p> <p style="padding-left: 20px;">// ロマン派ーロマン派から近現代へ</p> <p style="padding-left: 20px;">// LD 青少年のための音楽入門 (L. バーンスタイン) オーケストレーションって何?</p> <p>21. ロマン派の音楽</p> <p>22. //</p> <p>23. <u>音符の省略</u> //</p> <p>24. //</p> <p>25. <u>装飾音符</u> //</p> <p>26. // ロマン派から近・現代へ</p> <p>27. //</p> <p>28. LD 日本の伝統楽器ー鬼太鼓座 (和太鼓・琴・三味線 etc.)</p> <p>29. 総括</p> <p>30.</p> <p style="text-align: center;">★歌曲はできるかぎり毎時間歌いたいと思います。 ★アンダーラインは音楽理論 (記譜法) のタイトルです</p>		